

美瑛英岳

美瑛町立美瑛中学校
学校だより
令和5年12月号

私の今年の漢字「再」

校長 金山 達也

毎年恒例となった今年の漢字は「税」となりました。ちょっと意外でしたが、2位以降は「暑」、「戦」…となっていて、こちらの漢字は納得でした。（「戦」については複雑な気持ちですが…）この1年を表す漢字は何ですか？と聞かれれば、私は迷わず「再」を選びます。PTA広報誌の「やまひだ」でも触れましたが、その理由は、5月に新型コロナウイルスの扱いが変わったことにより、教育活動の制限が大きく緩和されました。その結果、子どもたちの活動範囲が広がったこと、コロナ禍以前の活動に戻すことができるようになったこと、コロナ禍の経験を生かしながら、新たな再スタート（リスタート）をきくことができた1年になりました。大きなものとしては、やはり文化祭が印象に残っています。特に、合唱発表は、3ヶ月が過ぎた今でも、みなさんの真剣な表情が目に焼き付いています。もうすぐ、2024年。みなさんはどんな冬休みを過ごすのでしょうか。

さて、先日、テレビの番組欄を見ていると、こんな数式が目に飛び込んできました。
『 $1+2+3+4+\cdots = -1/12$ 』目を疑う式ですよね。自然数を足していくと-（マイナス）になるという時点で常識では考えられないという印象をもつのは私だけではないと思います。よく見るとNHKの「笑わない数学」という番組のタイトルでした。数学教師を引退（？）して、7年あまり…やはり気になります。録画してみたのですが、大学の数学の講義でも出てこなかった数式や言葉、法則がどんどん出てきて、途中でビデオを止めて考えたり、巻き戻したりしながら、なんとか最後まで見ることができました。途中、ちょっと無理があるのでは？と思う場面もありましたが、最後は宇宙の自然法則にもつながり、エンディングとなりました。最初はそんなことありえないと思って見ていたのですが、最後には、なんとな〜く納得している自分がいました。でも、説明してくださいと言われると難しいです。ただ、常識ってなんだろう？という気持ちになりました。世の中に出ている情報が全て正しいとは思わないですが、これまで教科書で学んだことは最低限、正しいもので、それをもとに社会が成り立っていると感じていました。まだまだ、自分の知らないことはたくさんあるんだと感じた瞬間でした。まさに「生涯学習」です。

生徒の皆さんには、この冬休みを様々な場面を利用して、新しい知識を得る機会にしてほしいと思います。そして、3年生にとっては、希望進路の実現に向けて大切な冬休みになりますね。みなさんにとて何かが残る冬休みを過ごしてほしいと思います。2023年度の冬休みは「再び」経験することはできないのですから…。

福祉作文表彰

今年度の福祉作文の表彰が行われました。社会福祉協議会会长から、入賞した1年生・稻山士心さん、齋藤綾さん、2年生・神子素百萌さん、3年生・土井悠莉さん、本山維芯さん、以上5名の皆さんに賞状と記念品が渡されました。おめでとうございます。



キャリア教育講話（2年生）

美宇天文台の台長で、世界的な理学博士であります佐治晴夫先生を講師に迎え、宇宙探査機「ボイジャー」に思いを託し、地球外生命体との遭遇を夢見た人々の夢についてお話しいただきました。さらに、その人類が今、地球のあちこちで争いを起こしている状況に触れ、平和への道について深く考える機会をいただきました。



保健体育「バレー ボール」

1、3学年の保健体育では現在「バレー ボール」の学習に取り組んでいます。1年生ではなかなかサーブが入らなかったり、ボールがつながらなかったりしている様子ですが、3年生くらいになると見えて面白く、しっかりとゲームになっていました。どの学年も積極的にボールに向かっていく意欲が伝わってきました。



面接ガイダンス

3年生では、高校入試に向けて、面接やマナーについての学習を行いました。これから受検に向けて、教科学習はもちろんのこと、こういった面接時の入退室や受け答え等、身に付けなければならぬことがたくさんあります。それぞれの夢に向かって、全力で頑張ってください。



PTA研修会「ヨガ」

PTA総務部主催の研修会として、今年はフリーヨガインストラクターの青木こずえ様をお招きして、「ヨガ」の体験をしました。体に負担の少ない内容で、リラックスした状態の心地よい時間を過ごすことができ、大変よい研修会となりました。

